

カリモク60+

カリモク60+

ダイニングテーブル バタフライ 組立説明書

組立の前に必ずお読みください

このたびは、カリモク60製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しく組立てください。

組立に関する不明な点、及び不具合がございましたら、
お買いあげの販売店か下記の連絡先にご相談ください。

カリモク家具 お客様相談室
フリーダイヤル 0120-02-3914 (サンキュー椅子)
月～金 9:00～17:00 (祝日を除く)
Eメール okyakusamahonbu@karimoku.co.jp

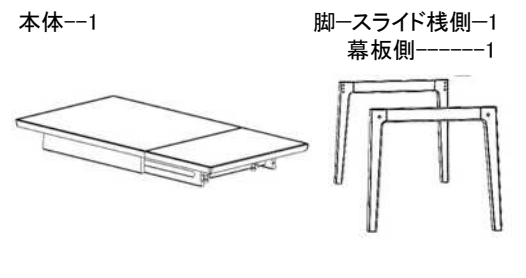
販売店

このたびは、カリモク商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
 この説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
 組立を行う前に梱包内容を確認してください。
 また安全と破損防止のため、毛布などを敷き作業は必ず2名で行ってください。
 この説明書は必要なお読みいただくため大切に保管ください。

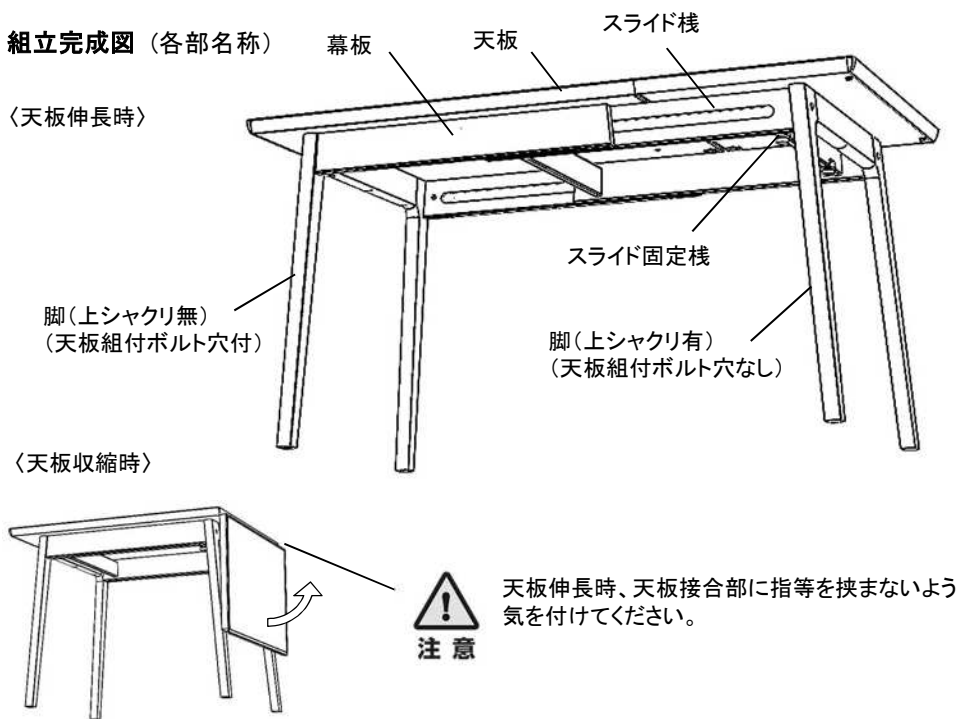
袋入金具

- ①ボルト短 ----- 4
- ②ナット ----- 4
- ③ボルト長 ----- 3
- ④フェルト ----- 4
- ⑤六角レンチ ----- 1

梱包部品

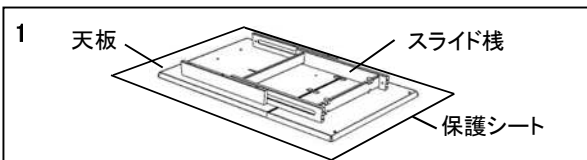


組立完成図 (各部名称)

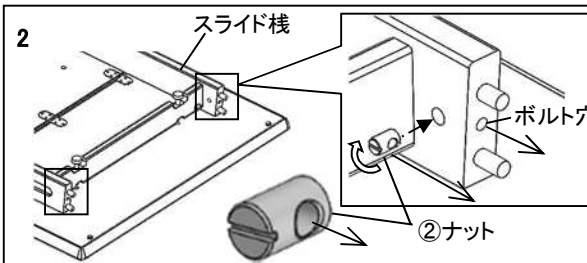


組立手順

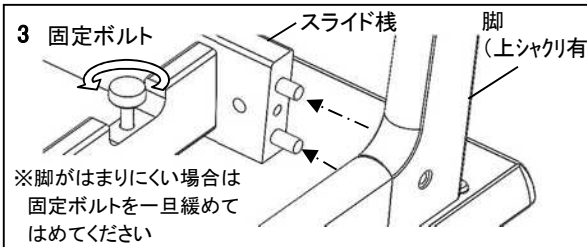
(組立に使用するプラスドライバーをご用意ください。3番サイズ推奨)



天板裏面を上向きに置きます。
 保護シートか毛布を下に敷いて天板裏面を上向きに置きます。(保護シートを敷く場所のチリ等を払ってください)
 図はスライド棧が向かって右側になります。

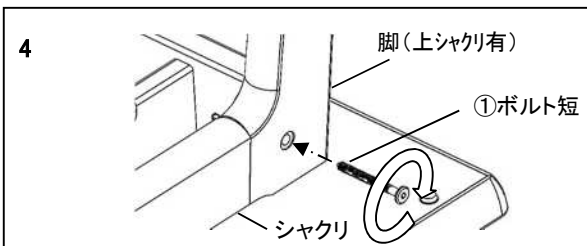


幕板、スライド棧ヘナットを取り付けます。
 スライド棧のボルト穴と②ナットのネジ穴方向を合わせてスライド棧内面の穴(2か所)に②ナットを止まるまで差し込みます。
 幕板側脚も同じような手順で行ってください。

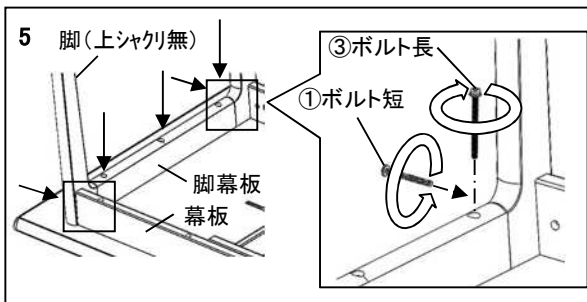


脚(上シャクリ有)を取り付けます。
 脚上面を天板と平行に設置した状態でスライド棧のダボと脚のダボ穴位置(4ヶ所)を合わせてスライド棧と脚を組んでください。
 上部にシャクリがある脚になります。
 反対側の脚も同じように行ってください。

※反対側の脚は天板と組付けるボルト穴があります。



脚(上シャクリ有)を組付けます。
 脚外側の穴(2か所)へ①ボルト短を差し込み、付属の六角レンチでボルトを時計回りに回して脚を組付けてください。



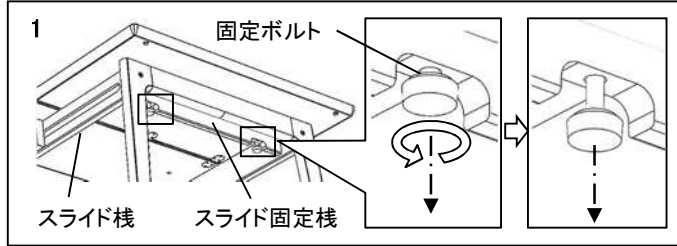
脚(上シャクリ無)を組付けます。
 脚外側の穴(2か所)へ①ボルト短を差し込み、付属の六角レンチでボルトを時計回りに回してください。
 脚幕板上側の穴(3か所)へ③ボルト長を差し込み、プラスドライバーでボルトを時計回りに回して脚を組付けてください。
 ひっくり返してぐらつきがないか確認してください。
 ※分解は組立手順の逆順で行ってください。

天板の折り畳み手順（本体を正立させて行います。）

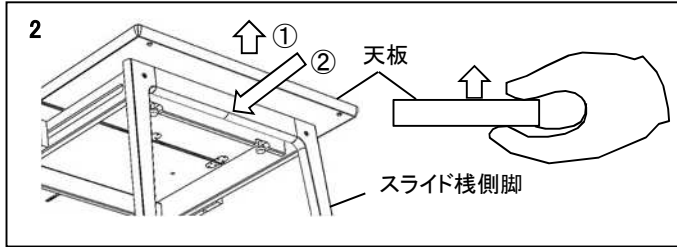


注意

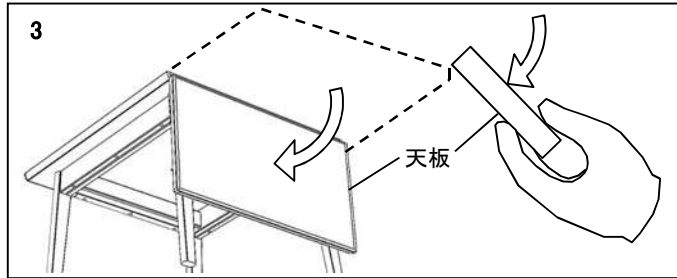
- ※天板を伸ばす時は天板の接合部に指等を挟まないように気をつけてください。
- ※天板を縮める時は天板と脚の間に指等を挟まないように気をつけてください。
- ※天板の伸縮時には必ず天板を固定ボルトで固定してください。破損や怪我の恐れがあります。



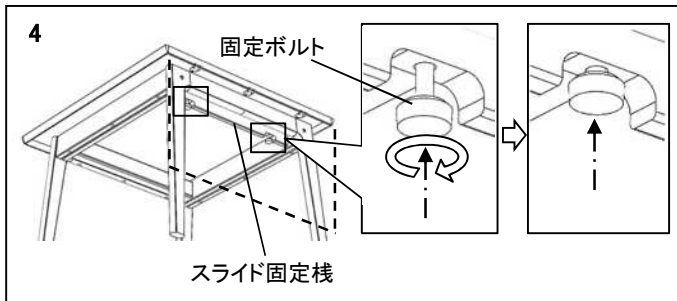
固定ボルトを緩めます。
 スライド固定棧の固定ボルトのツマミを反時計廻りに回して固定ボルトを天板から抜いてください。
 ※固定ボルトは外れ防止仕様のためスライド固定棧からは外れません。
 ※固定ボルトの締付がきつい場合は脚を軽くゆらしてなじませてください。



脚を縮めます。
 ①折り畳む側の天板を少し持ち上げます。
 ②脚を内側に静かに押して止まるまで縮めます。



天板を畳みます。
 天板を持ったまま、脚に当たるまで静かに畳みます。決して途中で天板を離さないでください。故障・破損・怪我の恐れがあります。



固定ボルトを締め付けます。
 スライド固定棧の固定ボルトのツマミを時計廻りに回して固定ボルトを天板のナットへしっかり締め付けてください。
 ※天板を伸ばす時は、折り畳む手順の逆順で行ってください。

（ガタ付き調整方法）

テーブルを床に設置したとき、ガタ付きがある場合は、付属のフェルトを脚の底面に貼って調整します。

